

令和3年度宮崎『ひと・まち・みらい』づくりに関する研究・活動等助成事業 研究発表会質問回答書

宮崎大学 工学教育研究部 【代表者 森田千尋】

橋梁点検におけるドローンの活用について

質 問	回 答
<p>橋梁点検にUAVを理容することは、少ない労力で生産性を向上させるために今後主流となっていくと思いますが、3次元データ取得から3Dモデル化する作業は、行政側でも可能なのでしょうか。それとも難易度が高く専門会社に委託する必要があるのでしょうか。</p> <p>それから再現性が高く精度が良いことは間違いありませんが、それが本当に正しく再現できているかどうかの判断は、結局撮影した画像や動画、現場目視のようなアナログの確認になってしまうのではないかという懸念があります。再現した3Dモデルの品質に対し何を以て合格とするかという指標はあるのでしょうか。</p>	<p>ご質問ありがとうございます。3次元データ取得から3Dモデル化する作業は、行政側でも可能だと思います。十分なデータ(写真あるいは動画)があれば、3Dモデル化する作業は容易です。再現性に関しましても、一般的に利用されている3Dレーザースキャナ計測と比較して、橋梁点検であれば遜色のない3Dモデル化が可能と考えています。ただ、ひび割れに関しては、現時点でのUAVの性能では講演でも話したように過去の点検調書からひび割れ部分を確認し、部分的に撮影する必要があります。十分なデータの指標や再現された3Dモデルの品質については、今後検討していき、マニュアル化できればと考えています。</p>

(一財)日本造園修景協会宮崎県支部 【支部長 黒田博司】

地域活性化のための景観・まちづくり整備について～ガーデンツーリズム「宮崎花旅365」の全県展開～

質 問	回 答
<p>熱意の伝わりとても良い研究発表でした。高千穂通り等を対象に、居心地よく歩きたくなる空間にするためにナチュラルスティックな植栽により、地域活性化を図るという狙いは、グルーンスローモビリティともマッチしていて非常に良い展開と思いました。ぜひ続けていってほしいです。1点質問があります。街の滞在時間を増やすためにも、植栽を觀賞したくなるしかけがあると良いかと思いました。そのようなもう少し踏み込んだ展開も今後お考えでしょうか。例えばまちの飲食店等との連携や、都会を中心に行われている「ほこみち:歩行者便利増進道路」等行政との連携等。</p>	<p>私どもの研究につきまして、あたたかいお言葉をいただきありがとうございます。</p> <p>現在、少しずつではありますが、ありがたいことに通り沿いの企業や商店の方々から興味を持っていただいております。植物が持つ「人と人」、「人と街」をつなぐ力の可能性を実感しているところです。</p> <p>ご質問の「まちの滞在時間を増やすためにも、植物を鑑賞したくなるしかけ」につきましては、私どもも大切なテーマとして考えており、今後は、道路敷地をお借りしている行政のご理解をいただいた上で、通り沿いの企業や商店の方々との連携させていただきながら、植物の力を生かした、まちの滞在時間を増やすユニークな取組(イベント等)ができればと考えております。</p>